先日の土曜日、久しぶりにカンファレンスに出かけた。 関西Ruby会議05である。 どの講演もいい刺激になったし、懇親会でもためになるお話ができたので良かった。 RubyだとかRailsについてアツく語り合える人が周りに少ないので、こういうところに来ると「しゃべりたい欲」が満たされる。
特に印象に残ったのが、梶原さんの「No Sugar ~私はどのようにしてRails開発に貢献したか~」という講演。 梶原さんとは以前にお会いしたことがあったのだが、改めて講演という形でお話を聞くと、心に響くものがあった。 OSSに貢献するということは、本当に素晴らしいことだ。
他にも、足立さんの「京都の大学生がRubyistとして生活費を稼ぎながら生きていくためにしたこと」も良かった。 学生でありながらRubyで生活費や授業料を稼いでいるという境遇が、わたしと同じだったからだ。

どこかのカンファレンスで、機会があればライトニングトークをしたい。
実は、ネタはいくつかある。

楽しい楽しいお料理をしようと思えば、やはりお金が必要なのである。

▼ 関西Ruby会議05 に行ってきた